

ID: 患者氏名： 様

	入院当日		手術前日		手術当日		月 日（水）		術後1日目		術後2日目		術後3日目～5日目		術後6日目～9日目（退院）			
	月 日		月 日（火）		手術前		手術後		月 日（木）		月 日（金）		月 日（土）～ 月 日（月）		月 日（火）～ 月 日（金）			
目標	入院中の経過がわかる。		手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。				痛みのコントロールができている。 手術創に出血や感染がない。										退院後の過ごし方がわかる	
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。 		医師から手術の説明を行います。 承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。 看護師より術前オリエンテーションを行います。		ご家族に医師から手術後の説明をします。				離床の説明をします。 なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 		1日に1000～1500mLの尿量を目安に,1500～2000mLの水分を摂りましょう。 （夕食後からは控えめに） 				退院時指導をパンフレットを使用し行います。 （①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行いましょう③規則正しい生活を行いましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう）			
治療処置点滴	麻酔科の診察があります。						手術後も点滴が続きます。		点滴を2本行います。10時と16時に抗生剤の点滴をします。点滴が終わったら点滴の管を抜きます。		量や性状を見ながらドレーンを抜きます。							
検査							血液検査、レントゲンがあります。 								膀胱の造影検査があります			
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 （中止する薬がある時は説明します。）		20時にマグコロールP 21時にセンノシドという下剤を内服します。		術前に常用薬を指示通り内服します。				水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。 									
生活行動安静度	特に制限はありません 				____時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。 それまで病室で安静にさせていただきます。		ベッド上で安静にさせていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。		歩行ができるようになります。 初回歩行は看護師が付き添います。		特に制限はありません。 							
排泄					____時頃、浣腸をします。		手術室で尿の管が入ってきます。		膀胱造影の検査後、尿の管を抜きます。 尿を袋または器械に貯めていただきます。									
清潔	入浴、シャワー浴ができます。 				病衣に着替えます。リストバンドをつけます。				体を拭きます。 		体を拭きます。シャワー浴が許可になる場合があります。 		入浴ができます。 					
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて治療食をお出しすることもあります。 		夕食まで食事ができます。		朝から何も食べられません。間食はしないで下さい。 ____時以降水分を飲むことができません。		水分を摂ることはできません。 口が渴いたら教えてください		医師の許可が出ましたら水分を飲んでいただきます。		お粥から食事が始まり徐々に米飯になります。 		約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。					
その他	院内禁煙となっております。大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。				付き添いは必要ありません。		痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。										退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。	

注）予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。